

令和元年6月6日

保護者の皆様へ 様

四国中央市立三島西中学校長 近 藤 寛

非常変災時における応急対策について（改訂の確認）

日頃から、保護者の皆様には、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、深く感謝しております。

近年の台風、大雨をはじめとする気象状況の変動に対応するため、市内統一して「非常変災時における応急対策」について改訂統一を図ることになりました。改訂箇所は下線部分です。よく御確認いただき、子どもさんの安全確保に御協力くださいますよう、お願いいたします。

記

- 1 原則として、午前6時のテレビ、ラジオ、インターネット等の気象情報により判断します。
- 2 午前6時の天気予報、またはそれ以後であっても登校時まで、「暴風・大雨・洪水・暴風雪・大雪」のどれか一つでも特別警報または警報が出た場合は、各園・各校ともに「自宅待機」とします。
（自宅待機となった時点で、当日の給食及び午前中の授業はありません）
※ 台風接近・低気圧の影響等いずれにおいても、四国中央市に「警報」が発令されたときを基準とします。
- 3 午前 10時30分までに「警報」が解除されたときは、原則として自宅で昼食をとって、午後1時までに登校する。下校時刻については、ホームページ及びメールにて配信いたします。
- 4 午前 10時30分の時点で「警報」が継続している場合は、「臨時休業」とします。
- 5 生徒が登校した後、台風接近や大雪による「警報」が出た時、またはその「警報」が予想される場合は、早急に集団で帰宅させます。必要に応じて教職員が引率したり、保護者に協力を要請したりします。
- 6 市としての「非常変災時における応急対策」を定めていますが、これのみにとらわれず、各校とも連絡調整しながら、生徒又は地域の実情に応じた適切な措置をとることがあります。
- 7 「暴風・大雨・洪水・暴風雪・大雪」以外の警報や各種注意報等の場合は、原則として登校して下さい。ただし、保護者が危険と判断した場合は、保護者同伴で登校するか、安全が確認されるまで自宅待機し、その旨を学校まで連絡下さい。この場合、遅刻・欠席扱いとはなりません。
- 8 登校前までに、弾道ミサイル発射についてJアラートの緊急情報伝達（第1報）があった場合は、学校からの連絡があるまで「自宅待機」とします。安全が確保され、登校が可能となったときには、学校から登校時間を連絡いたします。
- 9 登校前までに、四国中央市に「震度5弱以上」の地震が発生した場合は、学校からの連絡があるまで「自宅待機」とします。安全が確保され、登校が可能となったときには、学校から登校について連絡します。